



主な内容

民生委員改選・地区社協役員変更・地区社協会費報告	2
高齢者すこやか教室・サロン活動Part①	3
吉井地区環境保健委員協議会からのお願い	4
吉井福祉センターまつり・差込みチラシ	5
(抽選券が付いていますので、まつり当日にお持ちください)	
団体活動報告・こはぎちゃん日記・わんパト隊員紹介	7
吉井地域の学校紹介⑩	8
避難所紹介・よしいのボランティアさん⑭	9
お知らせ・あたたかい善意	10

11月3日(木)に開催された
こはぎ祭に、こはぎちゃん
がやってきました。
11月12日(土)の吉井秋ま
つりにも参加して、来場者
とたくさん交流ができて
とても嬉しそうでした。
(関連記事7ページ)

ご存知ですか 吉井地域の指定避難所

じん そう じ
「仁 叟 寺」

連絡先 渡辺啓司（仁叟寺住職）
☎027-387-3080



● 避難所となった経緯を教えてください。

副住職が東日本大震災の復興支援をしている時に、寺院や神社に避難している被災者が多いことを知り、仁叟寺も地区の皆さんのためにもっと活用できないかと考えたことがきっかけでした。

高崎市も初めての事例でしたが、地区の皆さんが協力して署名を集めて提出したことで、公的機関以外の施設では、市だけではなく県としても初めての指定避難所として認められました。

● 避難所としての特長について教えてください。

仁叟寺は地区の皆さんによく知られていて、広いスペースがあるので避難所に適しています。避難所となったことで、停電に備えた自家発電機や、手回し発電機付きの自動販売機、簡易トイレなど、様々な設備や物資のご寄付をいただきました。

地区の方が集まって、消火訓練やAEDの講習も行いました。次は備蓄品の入れ替えに合わせて炊き出し訓練を予定しています。

「今後も、より多くの人を救える体制づくりのため、地域の防災の拠点として避難所のネットワークを広げていきたいと考えています」と渡辺さんはおっしゃっていました。



◀ 停電しても
すぐに稼動
します。
(自家発電機)

市の補助や
地区の方の
寄付が集ま
りました。
(災害用品)



消火器の使い方を練習しました。

ニュース

高崎市は、災害時に市民の避難状況を的確に把握し、救援物資を配送する目的で、町内会や自主防災組織が設ける避難所を事前登録する「届出避難所登録制度」の導入を発表しました。